

第17回 化粧品包装セミナー

—これからの化粧品パッケージ開発—

日程：平成25年12月6日(金)13:00～16:50

会場：スペースFS汐留

主催：公益社団法人日本包装技術協会

ご参加の勧め

本セミナーは、本年度より年2回開催となりました。全国から数多くの方がご参加いただけるよう午後からの開催とし、3テーマの講演を用意しております。(年間6テーマ予定)

今回は17回目を迎え、“これからの化粧品パッケージ開発”と銘打って開催します。

関係各位の包装(パッケージ)技術の飛躍に！発展に！の一助になればと考えております。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。 企画委員一同

プログラム

時間	講演内容	講師
13:00 ▼ 14:10	<p>『チューブ及びパウチパック容器の留意点』</p> <p>栓付きチューブは使用勝手やコストパフォーマンスが良く、またパウチパックも中味保護性(機械的強度確保)の向上やエコ意識の高まり等により化粧品やトイレタリー商品としての採用が増加している。素材選択から適正な中味吐出状態の確保、シール方法による意匠や強度の特徴など過去の経緯なども踏まえ基本設計から商品化までの留意点を解説する。</p> <p>①チューブ容器 ②パウチパック容器</p>	<p>株式会社トキワ グローバルテクノロジーセンター 主席研究員</p> <p>井上 隆 氏</p>
14:20 ▼ 15:30	<p>『金属光造形複合加工機LUMEXとアプリケーション 3次元金型と部品加工』</p> <p>3Dプリンターという名前が、新聞紙上、マスコミを賑わしている現状、いよいよ、日本政府も2014年からオールジャパンによる金属の積層造形装置開発をナショナルプロジェクトにより45億円かけて立ち上げることが発表された。</p> <p>今回、2004年からマツウラが販売を行っている金属積層造形と高速切削をハイブリッドにした世界唯一の技術である金属光造形複合加工装置LUMEX Avance-25の説明と3次元金型製作と部品加工に関するアプリケーションについての紹介をする。</p>	<p>株式会社松浦機械製作所 技術本部 営業技術 ゼネラルマネージャー</p> <p>漆崎 幸憲 氏</p>
15:40 ▼ 16:50	<p>『これからの化粧品包装を考える』</p> <p>近年、化粧品市場は、変換・変革期を向かえています。</p> <p>今までと同様の考えでのモノ創りでは、生活者満足度は得られません。</p> <p>では我々は何を目標に!?何をしたら良いのでしょうか？</p> <p>これから求められる商品パッケージデザインは、深層心理刺激の感性情緒と、人間中心設計の融合をいかになすべきか？ということです。</p> <p>先読みプランナーの一人として、世の中の動きの中で、化粧品パッケージの方向性を探りお伝えします。</p> <p>企業と生活者が共に同じ方向を向く新構築社会創りなど、共に勉強いたしましょう。</p>	<p>コーセーコスメポート株式会社 商品開発部 デザイン室 室長 プロダクトプランニングディレクター クリエイティブディレクター</p> <p>山田 博子 氏</p>

化粧品包装セミナー企画委員 *本催しは各企業から代表された企画委員によりプログラムを編成しております

主査 住瀬 雅広 氏 株式会社DSC 代表取締役社長
大谷 憲一 氏 花王株式会社 包装容器開発研究所 室長
直井 正宏 氏 株式会社コーセー 商品デザイン部 設計課 主任専門職
木本 喜久 氏 株式会社資生堂 化粧品開発センター 外装開発グループ 副主幹研究員
鈴木 智晴 氏 ポーラ化成工業株式会社 営業部 開発企画グループ クリエイティブディレクター

講師のご紹介

井上 隆氏

株式会社トキワ グローバルテクノロジーセンター
主席研究員

【ご略歴】

1971年 ㈱資生堂 鎌倉工場入社
1975年 同社 技術部 外装技術・品質保証
1999年 ㈱資生堂本社 購買部(材料購買)
2002年 生産技術開発センター
2005年 宣伝制作部(パッケージプロデュース)
2009年 ㈱資生堂退社
2010年 ㈱トキワ入社
グローバルテクノロジーセンター 新規外装設計及び開発を担当

漆崎 幸憲氏

株式会社松浦機械製作所 技術本部 営業技術
ゼネラルマネージャー

【ご略歴】

1998年 レーザ技術、リニアモータ加工機、磁気軸受、高速送りの技術開発に従事
2011年 営業技術担当、金属光造形複合加工装置の営業サポート
2013年 現職、マシニングセンター、金属光造形複合加工装置の営業サポート

山田 博子氏

コーセーコスメポート株式会社 商品開発部
デザイン室 室長 プロダクトプランニングディレクター
クリエイティブディレクター

【ご略歴】

1972年 株式会社 小林コーセー(現 株式会社コーセー)入社
1987年 コスメポート株式会社(現 コーセーコスメポート株式会社)立ち上げに関わる
現在に至る
JPDA会員 桑沢デザイン研究所 / HAL(東京・名古屋・大阪校)講師
【受賞歴】 PDC金賞・クリオ賞・木下賞 通産大臣賞等
国内外のパッケージデザイン賞多数受賞

講演要領

日時:平成25年12月6日(金) 13:00 ~ 16:50

会場:「スペースFS汐留」

東京都港区東新橋1-1-16 汐留FSビル3F

参加費:会員13,650円(消費税・テキスト代含む)

*同時に3名以上でお申込みの場合には、
割引価格として1名11,550円(消費税・テキスト代含む)
一般18,900円(消費税・テキスト代含む)

定員:120名

お申込み方法

■本紙申込書に必要事項を全てご記入の上、FAXにてお申込み下さい。
協会ホームページからお申込みできます。

*協会ホームページ:<http://www.jpi.or.jp>にてホームページを検索し、各種・催事から「第17回化粧品包装セミナー」を開いて下さい。ページ末の申込みフォームに必要事項をご記入して送信下さい。

■申込みされた方には、後日参加証と請求書をお送りします。

■当日、ご都合が悪くなった場合、代理の方の出席は差し支えありません。
(受付にて名刺をご提出いただけます)

お問合せ並びに申込み先

公益社団法人日本包装技術協会 化粧品包装セミナー係 担当:竹内
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取り扱いについて】

1. 個人情報は「第17回化粧品包装セミナー」の事業実施に関する資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内のために利用させていただきます。
2. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示・提供することはありません。

会場案内図

■会場:「スペースFS汐留」
東京都港区東新橋1-1-16 汐留FSビル3F

■アクセス:「JR新橋駅 汐留口 徒歩3分」
地下鉄 東京メトロ銀座線 新橋駅 2番出口 徒歩3分
都営浅草線 新橋駅 汐留1番出口 徒歩1分
都営大江戸線 汐留駅 徒歩4分
ゆりかもめ 新橋駅 徒歩1分



*ホール入り口は、建物正面右側の専用階段を上って下さい

第17回化粧品包装セミナー(12月6日開催)参加申込書

公益社団法人日本包装技術協会 化粧品包装セミナー係 担当:竹内 FAX.03(3543)8970 No

会社名	JPI会員 ・ 一般 (どちらかに○を付けて下さい)				
所在地	(〒)				
電話			FAX		
参加者名	氏名	所属役職	e-mail		
	氏名	所属役職	e-mail		
	氏名	所属役職	e-mail		